

2019 年度上半期 指定管理者に対する評価シート

(1) 基本情報

施設名	御宿台保育園・北児童館
所在地	裾野市御宿 1619 番地の 1
指定管理者名	社会福祉法人 桜愛会
指定期間	2018 年 4 月 1 日～2021 年 3 月 31 日 (3 年間)
評価期間	2019 年 4 月 1 日～2019 年 9 月 30 日
所管課	保育課 (055-995-1822)

(2) 指定管理者業務の範囲

- ① 児童福祉法第 24 条に規定する保育所に関する業務
- ② 子育て支援センターに関する業務
- ③ 児童館業務
- ④ 施設及び設備の維持管理に関する業務
- ⑤ 前各号に掲げる各業務に付随する業務
- ⑥ 前各号に掲げるもののほか、市長が定める業務

(3) 評価

- ① 指定管理者による自己評価
 - ・ セルフモニタリングのとおり
- ② 市（施設所管課）による評価
 - ・ セルフモニタリングのとおり
- ③ 指定管理者選定評価委員会による評価

- 保護者の 8 割以上が保育内容に「満足している」・「おおむね満足している」、民営化については約 8 割が「賛成」・「おおむね賛成」としており、保護者から非常に高い評価を受けていると判断できる。職員を大切にするという方針のもと、従前の良いところを残しつつ指定管理者の特色が発揮できている。苦情等にも適切に対応しており、運営状態は良好である。
- 待機児童解消・要支援児のさらなる受け入れに向け、市と調整しながら積極的に取り組んでいる。
- エネルギー使用量にかかる定量的評価に関しては、使用量が気象状況や施設利用人数等に左右されるため、評価方法を検討していただきたい。

令和元年度 御宿台保育園等 指定管理者 セルフモニタリング

視点	評価項目	半期				評価基準		全点数	最低基準点
		評価	コメント	評価	コメント	評価	コメント 評価は3>2>1	147	116点
定量的	保育定員(180人±2割)は守られているか 197人	3	9月末109.4%	3	待機児童が発生しないよう、基準の範囲内での受け入れに理解がある。	3・1	以内③、以外① 2択	基準 12/12 要 満点	最低 基準 40/48 要 以上 2択は 要 満点
	常勤保育士配置数/全保育士 8割以上 35人/ 37人	3	9月末94.6%	3	良	3・1	以上③、未満① 2択		
	調理師免許を有する給食員(過半数以上) 3人/ 6人	3	過半数以上	3	過半数	3・1	以上③、未満① 2択		
	職員会議 1回/月	3	毎月1回開催	3	良	3・1	以上③、以外① 2択		
施設の管理・運営を安定して行う事ができるか 定性的	団体の経営方針が明確であり、きちんとした経理がされていること	管理業務の実施に係る固有の銀行口座を開設しているか【確認事項:通帳】	3	法令、社会福祉法人会計基準及び経理規程に基づき開設している	3	良	3・1	開設している③、いない① 2択	
		経理規程を策定し、資金の適正な管理と経理の内容の明確化が図られているか【確認資料:独立した会計帳簿】	3	法令及び規程に基づき、資金の適正な管理と経理内容の明確化が図られている	3	良	3・2・1	明確③・改善の余地がある②・明確でない① 3択 改善の余地は内容記載	
		利用料金、使用料等の徴収は協定書等に記載のとおり適正に行われているか【確認資料:独立した会計帳簿・通帳・徴収簿・現金出納帳・領収書控】	3	利用料等の徴収は、運営規程及び重要事項説明書に明示・説明し適正に実施している	3	良	3・2・1	適正③・改善の余地がある②・適正でない① 3択 改善の余地は内容記載	
		剰余金の処理が適正か【確認資料:独立した会計帳簿】	3	会計基準に則り適正に処理	3	良	3・1	適正③、適正でない① 2択	
	健全な経営状況で運営されていること	収支計画が適正に執行されているか【確認資料:事業計画書(収支計画)・事業報告書・独立した会計帳簿】	3	事業計画(収支計画)に基づき適正に執行されている	3	市からは法令による支払いが行われており、指定の報告等がされている。	3・2・1	適正③・改善の余地がある②・適正でない① 3択 改善の余地は内容記載	
		健全な経営状況で運営が行われているか【確認事項:事業報告書(収支状況)】	3	事業計画に基づき健全な経営状況で運営が行われている	3	市からは法令による支払いが行われており、指定の報告等がされている。	3・1	健全③、健全でない① 2択	
	管理体制がきちんとできる職員体制や研修体制がとれていること	業務を実施するにあたり、協定書等に記載の適切な人員配置や育成がなされているか【確認資料:事業計画書・月報・職員シフト数・事業報告書・研修計画・研修報告書】	3	基準人員を大幅に上回る配置により、特に0歳児の受け入れに対応。技能経験に応じ国のキャリアアップ研修等を活用し階層別に質の向上に努めている	3	法令による人員の配置を考慮し、それを上回る配置がされていることを確認。それによる受け入れ園児数が想定より上向いている。職員の内々の研修等への参加を確認。また、必要床面積を確保するために、より確保するための工夫があり、0歳児の受け入れに貢献。	3・2・1	適正③・改善の余地がある②・適正でない① 3択 改善の余地は内容記載	
		職員会議を定期的開催し、施設の運営方針及びその内容等を十分協議し、民主的運営が図られているか【確認資料:職員会議録】	3	毎月の職員会議、日々の朝礼により施設の運営方針、園児の状態把握、要望・苦情への対応及び事故等の共有と対策など十分に協議している	3	職員会議、朝礼の実施により職員相互の連絡を密にしていることを評価。	3・2・1	適正③・改善の余地がある②・適正でない① 3択 改善の余地は内容記載	
		給与の支出が適切に行われているか【確認資料:給与規程・賃金台帳】	3	就業規則(賃金規程)に基づき適正に処理されている	3	良	3・1	適切③、適切でない① 2択	
		保育の継続性を確保するため、年度途中の人事異動を避け、職員を安定・継続的に配置しているか【確認資料:事業計画書(人員配置計画)・月報・事業報告書】	3	年度途中での人事異動は基本的にありませんが、裾野市の待機児童対策として0歳児の受け入れの為に配置転換を実施	3	評価項目の記載と反するが、0歳児の受け入れのための人事異動は、市内の0歳児受け入れ量の拡大に貢献しているとして評価。	3・2・1	適正③・改善の余地がある②・適正でない① 3択 改善の余地は内容記載	
		職員に対する処遇改善が適切に実施されているか【確認資料:処遇改善計画書・賃金台帳、賃金改善実績報告書】	3	施設型給付費に係る処遇改善等加算を活用し、規程に基づき昇給・処遇改善が行われている	3	法令に基づき対応されている。また、他に記載されている国のキャリアアップ研修等に職員を参加させるなど、質の向上に努めていることにより、対象者の賃金改善に法人として積極的に取り組んでいることを評価。	3・2・1	適切③・改善の余地がある②・適切でない① 3択 改善の余地は内容記載	
		施設の管理運営を安定して行う能力を有しているか	3	業務の一括委託が行われていないか【確認資料:第三者への一部事務委託に関する承諾書・事業報告書・実地調査・独立した会計帳簿】	3	保育所及び児童館ともに本来業務において外部への委託はございません	3	施設の点検等以外の外部委託なし。	3・2・1

令和元年度 御宿台保育園等 指定管理者 セルフモニタリング

視点	評価項目	半期				評価基準		全点数 147		
		指定管理者		所管課		評価	コメント 評価は3>2>1	最低基準点		
		評価	コメント	評価	コメント			116点		
施設の運営において公共性、公平性が図られているか	定量的	開園日数 146日/半年(183日)	3	日曜日・祝日以外は開園	3	良	3・1	以上③,未滿① 2択	基準 6/6 要 満点	
		給食の提供 1回/日 (食物アレルギーに伴う除去食または代替食対象児童 6人)	3	入園式・遠足以外は提供	3	市栄養士が作成した献立を基本に給食を実施。 幼児教育無償化に伴う副食費発生の際の副食費課金の柔軟的対応も評価。	3・1	特別な行事以外の給食提供日が、1回/日以上③,未滿① 2択		
	定性的	利用者が公平に施設利用ができるよう、配慮されていること	3	順守している	3	良	3・1	協定書を順守している③,いない① 2択	最低基準 12/15 要 以上 2択は 要 満点	
		施設の公共性、公平性について継続性が保たれているか	市の文書管理の例に従い、文書の管理・保存が適切に行われているか【確認資料:ファイル基準表(なければそれに準ずるもの)・実地調査】	3	市の文書管理例及び法人の規則に基づき適切に実施している	3	文書管理については適切に管理保管されている。	3・2・1		適切③・改善の余地がある②・適切でない① 3択 改善の余地は内容記載
			協定書等に基づき、修繕等、施設保全が適切に行われているか【確認資料:修繕申出書類・契約書類・事業報告書・実地調査】	2	都度、担当課と調整し適切に実施しているが、駐車場の電灯が未了	3	必要に応じて都度連絡を取り合い実施されていることを評価。 ※駐車場の電灯未灯は費用負担の切り分けまで合意。	3・2・1		適切③・改善の余地がある②・適切でない① 3択 改善の余地は内容記載
			協定書等に基づき、備品の管理が適切に行われているか【確認資料:備品購入申出書類・備品台帳・実地調査】	2	現在、市からの物品一覧表と擦り合わせ中(11月末期限)	2	備品管理台帳とのすり合わせ作業への積極的な協力あり。	3・2・1		適切③・改善の余地がある②・適切でない① 3択 改善の余地は内容記載
		協定書等に基づく、法令順守が適切に行われ信義に従い誠実に対応しているか【確認資料:各種報告書類・実地調査】	3	協定書、仕様書及びその他の法令等を遵守し、審議に従い誠実に対応しております	3	施設管理における法定点検等については伝達し実施されていることを確認。	3・1	協定書を順守している③,いない① 2択		
	施設のサービス向上、利用者の増加等を図る方策が図られているか	定量的	一時預かり児童数(定員15人) 9.6人/日平均	2	対前年比108.2%	2	需給の問題である。	3・2・1	15~10人③・10~5人②・5~1人① 3択	基準 6/9 要 以上
			子育て支援センター 利用者数 984人/月平均	3	対前年比110.0%	3	良	3・2・1	月平均 440人以上③・439~220人②・219~0人①の3択(1日20人・10人・9人以下 22日/月)	
			利用者満足度80%以上 98.9%(確定は20190424)	3	利用者アンケートによる	3	データは利用者アンケートによる。	3・2・1	80%以上③、79%~60%以上②、59%以下①	
定性的		利用者からの苦情処理の体制がとれていること	3	意見箱による要望、相談、苦情に対し適切に速やかに対応しており、三者協議、役員会及びお便りて保護者に公表しております	3	三者協議により内容を協議している。三者協議の頻度は、昨年度末期における苦情等の件数の減少により、保護者会より頻度縮小の提案を受けた。(上半期で1回)	3・2・1	適切③・改善の余地がある②・適切でない① 3択 改善の余地は内容記載	最低基準 16/24 要 以上	
		利用者及び地域住民との信頼関係を構築すること	第三者評価及び利用者満足度調査の結果を業務改善につなげる取り組みがなされているか【確認資料:職員会議録、ヒアリング等】	3	保護者向けアンケート、意向調査や職員意識調査及びヒアリングの結果を業務改善につなげております	3	良	3・2・1		適切③・改善の余地がある②・適切でない① 3択 改善の余地は内容記載
			利用者との個人面談、クラス懇談会、保育参観等を通じて、利用者の意見を聴くとともに、保育方針、保育内容等を説明し、利用者の理解を求めているか【確認資料:事業計画書・面談記録票・事業報告書・実地調査】	3	登降園時の個人面談、保護者保育体験時、奉仕作業時の懇談会、役員会、三者協議を通じ利用者の意見を聴取、園だより等を活用し方針や保育内容を説明し理解を求めています	3	良	3・2・1		適切③・改善の余地がある②・適切でない① 3択 改善の余地は内容記載
			地域の子育て家庭を支援するため、園庭解放、イベント等を活用し、地域に開かれた保育園、児童館として、地域の子育て力の向上に貢献しているか【確認資料:事業計画書・事業報告書・参加者名簿・活動記録・実地調査】	3	児童館、地域子育て支援センターを含め未就学児から高校生まで幅広く門戸を開放。小学校との交流、中学生の職場体験、高校生の実習の受入れ、介護施設への慰問、地区の夏祭りへの参加など地域の子育て力の向上に努めております	3	良	3・2・1		適切③・改善の余地がある②・適切でない① 3択 改善の余地は内容記載
		近隣自治体や関係機関との交流・協力・連携・協働するなどし、地域の実情を踏まえた施設運営を行っているか【確認資料:事業計画書・事業報告書・活動記録・実地調査】	3	担当課(保育課・子育て支援課)はもとより、消防・警察との連携、社会福祉協議会、公私立幼保と連携・協働し地域の実情に踏まえた施設運営を行っている	3	良	3・2・1	適切③・改善の余地がある②・適切でない① 3択 改善の余地は内容記載		

令和元年度 御宿台保育園等 指定管理者 セルフモニタリング

視点	評価項目	半期				評価基準		全点数	最低基準点	
		評価	コメント	評価	コメント	評価	コメント 評価は3>2>1	147	116点	
経費の節減が図られ、運営が行われ、	定量的	電気使用量(園児あたり換算)30年度比100%以下/年	2	令和元年度上半期実績 使用量:59,963kw 対前年比109.2% 使用料:1,966,591円 同104.8%	2	数値判断による。	3・2・1	100%以下③、101%~129%以下②、130%以上①	最低基準 8/12 要 以上	最低基準 8/12 要 以上
		ガス使用量(園児あたり換算)30年度比100%以下/年	1	令和元年度上半期実績 使用量:2,804m³ 対前年比133.8% 使用料:519,614円 同120.3%	1	数値判断による。	3・2・1	100%以下③、101%~129%以下②、130%以上①		
		水道使用量(園児あたり換算)30年度比100%以下/年	3	令和元年度上半期実績 使用量:2,307m³ 対前年比92.4% 使用料:462,735円 同92.6%	3	数値判断による。	3・2・1	100%以下③、101%~129%以下②、130%以上①		
		給食残さ排出量(園児あたり換算)30年度比100%以下/年	3	令和元年度上半期実績 残さ排出量:380.63kg 対前年比:99.8%	3	数値判断による。	3・2・1	100%以下③、101%~129%以下②、130%以上①		
事業の達成目標が明確で、	定量的	各種たより(園だより、給食だより)の発行 1回/月	3	園だより、給食たより、クラスだよりは毎月発行。ほけんだよりは4・6月。	3	発行されている。	3・1	月1回以上発行した③、しない① 2択	基準 9/9 要 満点	
		保護者・事業者・市の3者による協議の回数 3回/半年 実施	3	9月7日(土)開催 選定評価委員会評価、無償化による変更点、保護者からの意見等	3	前年度末の三者協議(新旧役員出席)により保護者会側から頻度縮小の提案あり。 9月7日(土)開催	3・1	実施した③、しない① 2択		
		児童の健康診断 内科2回/年・歯科1回/年・眼科1回/年	3	内科健診:5月17日(②)10月17日) 歯科健診:5月29日 眼科健診:5月29日	3	実施されている。	3・1	計画通り実施している③、していない① 2択		
具体的な事業計画に基づいて事業が行われているか	定性的	H29年度までの保育方針を尊重し、年、期、月などの長期的な指導計画と、それに関連しながら、より具体的な児童の日々の生活に即した週又は日などの短期的な指導計画を作成して、保育が適切に展開されているか【確認資料:保育課程・指導計画・保育日誌・連絡帳】	3	これまでの御宿台保育園等の保育を継承し、保育指針に基づき保育課程(全体の計画)、年間指導計画(四半期)、年齢別の月間計画(以上児)を作成し、それに関連し児童の日々の生活に即した週案等を計画して適切な保育を展開しております。	3	昨年度実施してきた三者協議の内容により、改善点は克服されている。日々の生活については、週案などにより担保展開。	3・2・1	適切③・改善の余地がある②・適切でない① 3択 改善の余地は内容記載	最低基準 19/24 要 以上 2択は 要 満点	
		H29年度までの年間行事は原則継続しているか。また、特色ある行事を計画的に実施しているか【確認資料:年間行事予定表・行事記録・行事アンケート】	3	これまでの御宿台保育園等の行事を踏襲し、子ども達や保護者の意向を随時確認しながら特色ある行事(親子遠足・夕涼み会・お泊り保育・農園を活用した食育等)を実施しております。	3	H29までの年間行事について、保護者からの意見を聞きながら「やり方」の改善などの工夫を評価。	3・2・1	適切③・改善の余地がある②・適切でない① 3択 改善の余地は内容記載		
		定期健康診断により、児童の健康管理が図られているか【確認資料:保健計画・健診記録・保健日誌・その他児童の健康管理に関する書類】	3	園指定医による内科・歯科・眼科健診を実施するほか、尿検査、毎月月初に全園児に対し身長、体重等の身体測定を実施、又、看護師による日々の健康チェック及び病欠園児の把握を行い児童の健康管理を実施しております。	3	定められた健康診査については実施されている。健康管理についても良	3・2・1	適切③・改善の余地がある②・適切でない① 3択 改善の余地は内容記載		
		裾野市が作成した献立表に基づく給食が提供されているか。自園調理でできる限り手作りか【確認資料:食育計画・献立表・その他給食の提供に関する書類】	3	裾野市が作成した献立に基づき、基本的には自園調理にて給食を提供しております。又、保育農園で子ども達が自ら育て、収穫し、調理して食す食育にも力を入れております。	3	裾野市が作成した献立表に基づく給食が提供されている。	3・2・1	適切③・改善の余地がある②・適切でない① 3択 改善の余地は内容記載		
		資源の有効活用など環境に配慮した管理運営がされていること	3	裾野市環境基本計画に基づく、環境に配慮した管理・運営が行われているか【ヒアリングで確認】	3	本計画の理念に則り、保育農園による自然との共生、ゴミ減量推進、地域の環境資源を活かした園外保育による環境教育を実施しております。	3	保育農園による独自展開を評価。		

令和元年度 御宿台保育園等 指定管理者 セルフモニタリング

視点	評価項目	半期				評価基準		全点数	147	
		評価	コメント	評価	コメント	評価	コメント 評価は3>2>1	最低基準点	116点	
個人情報保護管理及び危機管理が図られているか	定量的	避難訓練 1回/月	3	毎月、地震・火災等を想定した避難訓練を実施。他、消火・通報訓練、交通安全・防犯教室を実施しております。	3	実施されている。良	3・1	実施した③、しない① 2択	基準 6/6 要 満 点	
		施設の安全点検 回以上/月	3	法定点検(電気・浄化槽・EV・遊具・防火設備)はすべて実施。	3	施設等の法定点検は実施されている。	3・1	実施した③、しない① 2択		
	定性的	個人情報の取り扱いが適切であること	3	個人情報保護管理規程に基づき、施設が保有する情報の紛失、漏洩、改ざん等を防ぎ、情報の適切な管理に必要な措置を取っております。	3	良	3・2・1	適切③・改善の余地がある②・適切でない① 3択 改善の余地は内容記載	最低 基準 15/18 要 以上 2択は 要 満 点	
		要支援児保育・虐待防止のための体制を整備すること	3	保護者はもとより、担当課(保育課・子育て支援課)、健康推進課、児童相談所及び警察等と連携し、支援の必要な児童、虐待児の保護、虐待の未然防止に努めております。	3	支援を要する児童等の対応について理解があり、また一時預かりなどでの対応を受け入れていただいている。	3・2・1	適切③・改善の余地がある②・適切でない① 3択 改善の余地は内容記載		
		緊急(防火・防犯等)対応等危機管理体制がとられていること	指定管理が加入しなければならない保険に加入しているか【確認資料:保険証券】	3	保育園及び児童館ともに独自の保険(賠償責任等)に加入しております。	3	良	3・1		加入している③、いない① 2択
			事故や災害発生時の緊急時の対応が適正に行われたか。また、適正に行われるよう体制が整っているか【確認資料:マニュアル・事業計画書(事業計画)・事故報告書・各種点検結果表・事業報告書・事故等防止に向けた取り組み内容が確認できる書類】	3	事故防止、地震等防災対策、感染症対策等の各種マニュアルに基づき、適正に緊急時の対応を実施しております。 ・事故報告案件なし ・今年度、県指導監査(9/4)及び保健所衛生監視(9/19)特に指摘なし	3	良	3・2・1		適正③・改善の余地がある②・適正でない① 3択 改善の余地は内容記載
		141		142						

評価基準	満点は147点	基準率	基準点数
継続 可	特に優れている	98%	144
継続 可	仕様書以上適正に行われている	88%	130
最低基準	最低限の基準(仕様書等で定めている)はクリアしている	78%	116
継続 不可	更なる改善が必要	68%	100
継続 不可	抜本的な見直しが必要	58%	86

評価区分
前期評価(事業者)
前期評価(担当課)
後期評価(事業者)
後期評価(担当課)